

住宅リフォーム助成制度 川村議員が試算示し追求

経済波及効果 16倍

12月5日の市議会 本会議で質問に立つ 川村議員は、独自に作成した尾張旭市の産業連関表を用いて、一般的にも経済波及効果が高いと言われる「住宅リフォーム助成制度」を当市で行った場合、その経済波及効果が約16倍になることを示し、市に実施を迫りました。

Table with multiple columns and rows, likely a detailed economic impact analysis table. The table contains numerical data representing economic indicators and their impacts.

川村議員作成の 尾張旭市産業連関表(40分類)の一部

新年は 夏に参議院選挙 ごあいさつをいただきました

参院選挙の年が明けました。尾張旭市の皆さんの二期十二年間のご支援に心から感謝いたします。この間、参院国対委員長として消費税増税阻止のための野党の一点共闘や原発やオスプレイ、TPP、復興財源の流用問題などの追及に力を尽くしてきました。これらの問題は、自民党政権に戻っても何ら解決しないばかりか、国民との矛盾は激化するでしょう。自民党は、本格的悪政の推進と改憲のために、参院選挙参議院議員井上さとし

で「ねじれ」を解消し、改憲勢力の三分の二の獲得をめざしています。絶対に負けられません。私は、憲法審査会委員として改憲の動きと対決し、自らの三選と日本共産党の躍進を目指します。今年五月五日に五十五歳になります。比例五議席獲得へ、「ゴーゴーゴー」らしく願っています。よろしくお祈りします。





12月議会

賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度

議案などの名称	党派	政新あさひ					市民まちづくりネット				公明党			フロンティア旭			みんなのありが党		減税尾張旭	
	議員名	川村つよし	相羽晴光	秋田進	伊藤憲男	岩橋盛文	みとべ茂樹	大島もえ	篠田一彦	早川八郎	牧野一吉	伊藤恵理子	片淵卓三	丸山幸子	武田なおき	森和実	若杉たかし	花井守行	山下幹雄	松本和夫
請願第1号 安心できる国保制度を求める請願			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×			×	
陳情第14号 「子ども・子育て関連3法実施にあたっての意見書」提出を求める陳情書								欠												
陳情第15号 安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善大幅増員を求める陳情書			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×				
陳情第16号 介護職員処遇改善の継続、拡充を求める陳情書			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×				
陳情第17号の1 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書（地方自治・税関連）			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×
陳情第17号の2 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書（社会保障の施策拡充関連）			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×			×	
陳情第18号 生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める陳情書			×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×
陳情第19号 議場に国旗・市旗掲揚を求める陳情書	×	×	×	×	×	-	×	欠	×	×	×	×	×							
意見書第11号 「子ども・子育て関連3法実施にあたっての意見書」								欠												×

解説

12月市議会では、市長提案の議案等25件、請願1件、陳情7件が議論されました。このうち賛否の分かれたものは上表の通りです（陳情14号は全員賛成でしたが、説明のために掲載しました）。

例年の市議会と比べ議案が多いのは、地域主権一括法により市町村に権限移譲された内容を条例化したため、その関係が11議案です。「地域の实情に合った最適な行政サービスの提供を実現することを目指すもの」（地域主権戦略大綱）とされていますが、対応としては現状維持を図る程度の内容にとどまっています。議会にも今後の研究・検討を迫られています。

請願1号「安心できる国保制度を求める請願」

日本共産党も加入している「尾張旭の国保・介護を良くする会」が請願署名を集め、川村議員が紹介議員となって取り組んだものです。本会議でも福祉文教委員会でも、紹介議員への質疑も無く議論は低調に終わりました。請願内容に賛同できる部分はあるが総額で3億円程度は必要になるなどとして、ほとんどの議員が反対。賛成者は3名でした。

陳情14号「子ども・子育て関連3法実施にあたっての意見書」提出を求める陳情書

愛知保団連が提出した陳情書で、全員の賛成で可決しました。法の実施にあたって関係者の意見を良く聞くこと、財源保障、保育士の処遇改善などを求める内容です。可決を受け意見書11号が提案されました。

理由は不明ですが、松本氏は賛否を翻して意見書に反対しました。

陳情19号「議場に国旗・市旗掲揚を求める陳情書」

昨年12月にも議場に国旗の掲揚を求める陳情が出され否決されています。昨年との違いは、国旗とともに市旗の掲揚も求めていること、陳情者が尾張旭市内の方であることです。川村議員が「市議会での国旗掲揚を新たに始めるということは、教育現場での強制に、力を貸すという意味を持つのではないか」と反対討論を行いました。

